

2015年度 第2回理事会記録

日時：平成28年2月27日（土）15：00～16：15

場所：別府市亀川 太陽の家 さくらホール

資格確認：出席6名 松尾会長、今吉副会長、姫野理事、植田理事、後藤理事、平野事務局次長、
欠席3名 堀川理事、河野理事、小野事務局長、
9名中6名出席 理事の過半数が出席のため、理事会は成立しました。

議題：

1. 報告事項

(1) 2015年度事業報告及び決算見込み

①身体委員会

事業報告 報告どおり承認

決算見込 報告どおり承認

Q レスポカップでは OFAD 登録費をとっていないのか？

A 大会の主催が OFAD ではない。チームの全員が障がい者ではないのでとっていない。
年間通してサッカーをしようという個人（チーム）は過去にはいたが、今はいない。S
O 日本大分には、サカたのに参加している選手も含まれているが、レベル的には低い。

②知的委員会

事業報告 報告どおり承認

Q 選抜チームの現状は？

A 練習会に参加できているのが毎回 5～6 人。社会人になると練習に参加するのが難しい
ようだ。サカたのも選手が重度化。競技としてのサッカーをする選手は少なくなってい
る。何か方策を。文書を出すことで効果があるのならいくらでも出すが、それでもなか
なか理解が得られないのが現状。

Q 他県の様子は？

A 熊本、長崎、鹿児島のうち、熊本、長崎は学生（高等支援学校）。

鹿児島は社会人がいる。2 チームできるくらいの人数がいる。2020 年鹿児島国体に向
けて強化が進んでいるようだ。知的障がい者サッカー日本代表の西監督は鹿児島県。

決算見込 スタッフの日当（練習会等）はこれで足りているのか？

③事務局

事業報告 決算見込 とともに報告どおり承認

《松尾会長より》オリンピック、パラリンピックに向けての日本サッカー協会の動きが本年度中にある
はずだったが未だにない。動きがはじめれば大分県サッカー協会から OFAD にお金がおおりる。私たち
の活動を後援してくれる、というかたち。

(2) 2016年度事業計画及び予算

①身体委員会

事業計画 第2回ヴィッセル神戸カップ8人制サッカー大会 9月予定(神戸市)
レスポカップフットサル大会 12月予定(太陽の家)
第24回SUNCUPインドアサッカー大会 1月予定(太陽の家)

予算 原案どおり承認
記載していない補助金分配金3万円(今年度同様)が受給可能の見込み

②知的委員会

事業計画 大分県知的障がい者サッカー大会 6/25
知的選抜練習会 月1回
知的選抜九州大会 4月17日(日)に鹿児島で。
九州トレセン 12月から3回程度、1月末に地域対抗戦
九州リーグ(2年目)

◎平成30年度の全国障害者スポーツ大会の九州大会予選が大分県開催の順番になる。

〈後藤理事より〉

九州大会(全スポ予選)には県から補助金が出ると思われる。29年度の夏に予算を提出となるだろう。過去の大会の大会時に予算が出たかどうか、また、他県の状況を聞いてみてほしい。

予算 原案どおり承認
記載していない補助金分配金5万円(今年度同様)が受給可能の見込み

③事務局

事業計画 2016年度第1回理事会 6/25 午後 大分で開催
第11回大分県障がい者フットサル大会 8月
第12回大分県障がい者フットサル大会 1月

予算 原案どおり承認
記載していない補助金8万円(今年度同様)が受給可能の見込み

(3) その他

- ・みずほ学園サッカー部について→新年度より休部
- ・河野和也理事の辞任について→受理する。
- ・空席になった理事をどうするか

第1案 代わりの方を見つけて就任をお願いする(たとえばSO大分)。

第2案 このまま8人体制。

〈今吉理事〉空席のままにはしないほうがいいと思うが、SOではなく、今の活動に参加が可能な、施設などがあれば・・とは思う。

→今のところ空席のままにしておいて、様子を見てお願いできそうな方がいればお願いをする。

〈後藤理事より〉春、転勤の可能性あり。大会などの選手の募集については年3回の広報誌があるので、掲載することは可能。